

2012年3、4月勉強会です!



「えー、そんな怖いことできません!」と言われたら?

—間欠導尿の理論と実践、そして指導を身につける—

間欠導尿(CIC: Clean intermittent catheterization)という手法は、1970年代に提唱された、なんと40年の歴史を持つ排尿管理の方法です。本研究会の会員の皆さんには耳なじみのある言葉かもしれませんが、まだまだケアの現場には浸透しているとは言いがたい。のみならず、病院など医療・看護の現場でも施設間の実施の差の大きい管理方法ではないでしょうか。

特に現場でしばしば問題だ、といわれるのが「在宅自己導尿」(あるいは家族による在宅導尿)。「素人が管なんてそんなところに入れて大丈夫なんですか?」「そんなこわいこと、ようやらん」「ばい菌がはいって、かえっておしっこ出なくなるんじゃない?」などなど、いざ指導しようとするとなんかと言われたらどうしよう?と考えている方はおられませんか?大丈夫。CICというのは医療行為というよりは生活管理。上手にすすめるための具体的な策を学びます。

- ・ 会員は勉強会参加に関しては、何度の受講においても無料です。
- ・ 非会員の方でも1000円で聴講が可能です。

